

JFA 第 29 回全日本フットサル選手権大会 岐阜県大会
～募 集 要 項～

1. 名称

JFA 第 29 回全日本フットサル選手権大会 岐阜県大会

2. 主催

一般財団法人 岐阜県サッカー協会

3. 主管

一般財団法人 岐阜県サッカー協会 フットサル委員会

4. 協賛

モルテン株式会社（予定）

5. 開催日および会場

予選ラウンド 1 回戦 : 2023 年 8 月 6 日、9 月 17 日

予選ラウンド 2 回戦 : 2022 年 10 月 8 日

決勝ラウンド : 2023 年 12 月 3 日

会場 1 : 8 月 6 日 OKB ぎふ清流アリーナ

会場 2 : 9 月 17 日、10 月 8 日 下呂交流会館温アリーナ

会場 3 : 12 月 3 日 岐阜メモリアルセンター第 1 体育館で愛ドーム

6. 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「JFA」とする。）に「フットサル 1 種」又は「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
- (2) JFA に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 1 種」チームは同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。
なお、本項の適用対象となる選手の年齢は「フットサル 2 種」のみとし、「フットサル 1 種」年代の選手は適用対象外となる。
- (3) 第 1 項または第 2 項のチームに所属する 2008 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- (4) 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
- (5) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと。
- (6) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。

7. 大会形式

ノックアウト方式とする。

8. 競技規則

大会実施年度の「JFA フットサル競技規則」による。

9. 競技会規定

- (1) ピッチは、原則として、40m×20m とする。ただし、大会会場によりピッチサイズを決定する。
- (2) ボール：モルテン製ヴァンタッジオ 4000 フットサル（F9A4000） 4号球
- (3) 競技者の数
競技者の数：5名
交代要員の数：9名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内
- (4) チーム役員の数
5名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする。）
- (5) 競技者の用具
 - ①ユニフォームは、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を大会登録票に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - ②チーム内のユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ③フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用する。
 - ④シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - ⑤選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - ⑥ユニフォームへの広告表示については、JFA の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
 - ⑦主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立会いのもとに、その試合において着用する

ユニフォームを決定する。

- ⑧前項の場合、主審は両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することができる。
- ⑨靴：キャンバスまたは柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の材質で出来ており接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのものとする。
但し、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。
- ⑩ビブス：交代要員は競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

- ①40 分間（前後半各 20 分間）のプレーイングタイムとする。
ハーフタイムのインターバルは 10 分間とする。
- ②ただし、決勝のみ 30 分間（前後半各 15 分間）のプレーイングタイムとする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ①予選ラウンドは、6 分間（前後半各 3 分間）の延長戦を行う。
なお決しない場合は、PK 方式（5 人）により勝敗を決定する。
延長戦に入る前のインターバルは 3 分間、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
- ②決勝ラウンドの準決勝は、10 分間（前後半各 5 分間）の延長戦を行う。
なお決しない場合は、PK 方式（5 人）により勝敗を決定する。
延長戦に入る前のインターバルは 5 分間、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。
- ③決勝ラウンドの決勝戦は延長戦は行わず、PK 方式（5 人）により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

10. 懲罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、本大会の次の 1 試合に出場できない。
- (3) 本大会終了のときに、警告の累積は消滅する。

- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本協会フットサル委員会の委員長とする。

11. 登録人数

登録は、1 チームあたり 26 名（選手 20 名、役員 6 名）を上限とする。

12. 電子選手証

各チームの登録選手は、JFA 発行の選手証を持参すること。

13. 組み合わせ

代表者会議において抽選を行い決定する。前年度の優勝および準優勝の 2 チームと東海リーグ所属チームをシードとする。

14. 参加料

予選ラウンドの参加料は毎試合 11,000 円（税込み）とし、代表者会議時に予選ラウンド 1 回戦の 11,000 円を持参して支払うものとする。予選ラウンド 2 回戦は、当日、会場に持参して支払うものとする。また、決勝ラウンドの参加料は 11,000 円（税込み）とし、当日、会場に持参して支払うものとする。なお、一度納められた参加料は理由の如何に関わらず返却できません。

15. 表彰

- (1) 優勝、準優勝の 2 チームを表彰する。
- (2) 優勝、準優勝の 2 チームは、2024 年 1 月 20 日、21 日に名古屋市で開催予定の「JFA 第 29 回全日本フットサル選手権大会東海地域予選」に出場する。

16. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。

＜代表者会議＞

日時：2023 年 7 月 23 日（日）18 : 00～

会場：OKB ぎふ清流アリーナ第 1 会議室

※1 チーム 1 名の出席とする。

＜マッチコーディネーションミーティング＞

前の試合の後半開始時に行う。ただし、第 1 試合のみ試合開始 60 分前とする。

17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入することを義務付ける。

18. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

19. その他

- (1) 参加チームと選手は、JFA の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。
- (2) 第 3 審判・記録員・タイムキーパー・ボールパーソンを担当チームに割り当てる。
ただし、決勝ラウンドの第 3 審判は協会派遣とする。
- (3) フットサル大会登録票の提出期限は、2023 年 7 月 24 日とする。他の都道府県大会または地域大会に登録していない選手であること。なお、追加選手の登録は受け付けない。
- (4) 本要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。

20. 参加申し込み

- (1) 申込は、別紙「参加申込書」に必要事項記載の上、メールにて送信してください。
申込先メールアドレス srkgh750@ybb.ne.jp (小山 武)
※受付完了の返信メールと代表者会議時に持参する書類を送信します。
- (2) 申込締切日：2023 年 7 月 17 日（月）18:00とする。
- (3) フットサル大会登録票提出日以降の内容変更は認めない。